

2材型エポキシPCM

スカイレジジン エポフィラー

これが、水系エポキシ PCM の新しい形です。
(ポリマーセメントモルタル)

溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です！

特長

- ① 耐溶剤性に優れているため、ウレタン、FRP等の溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です。
- ② 2材型(1粉/1液)のため、使いやすく、調合が簡単です。
- ③ 主材(粉材)は湿潤感を帯びているため、混合時に粉塵が発生しにくい材料です。
- ④ 強度発現が速く、翌日には次工程に移ることが可能です。
- ⑤ エポキシ系ポリマーセメントモルタルのため、優れた接着性を有し、改修工事に最適です。
- ⑥ 水系材料のため施工器具の水洗浄が可能です。

用途

- ① コンクリート面の下地調整。
- ② ウレタン防水、FRP防水など溶剤系防水材の下地調整。
- ③ その他防水材及び一般の溶剤・無溶剤塗料の下地調整。
- ④ FRP防水、エポキシ樹脂系塗材、タイルなど各種材質の下地調整。

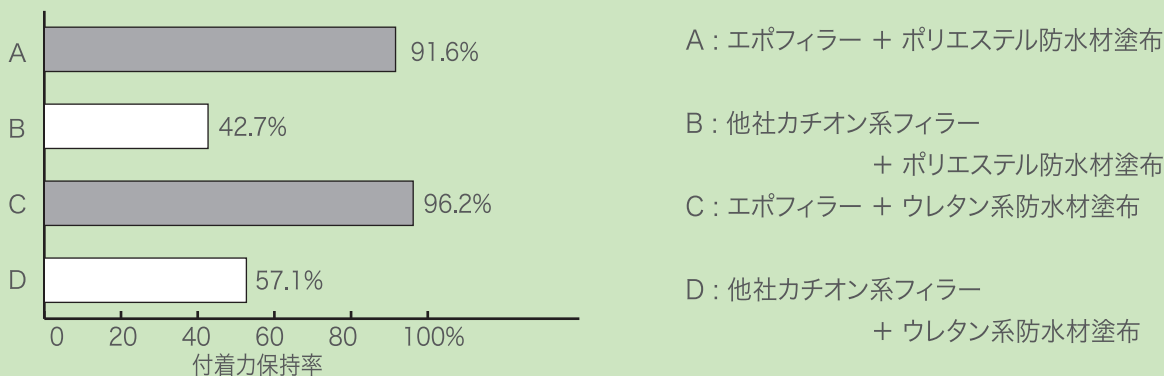
施工要領

- ① 金鏝及びゴム鏝により所定厚を塗布してください。
- ② 標準塗布は、0.5～2mm厚の範囲です。

エポフィラーの耐溶剤性能

PC板(300X300X30mm)上に各材料を標準施工方法に従って塗布し試験体を作製する。その後 20°C65%RH環境において養生を行い、材齢 7日後における付着強さを建研式接着力試験器によって測定した。

●エポフィラー単体及び、他社カチオンフィラー単体の付着力を100とした場合の付着力保持率



各種下地との付着性

各種下地にスカイレジジン エポフィラーを 4kg/m²塗布し 23°C50%RH環境において 2週間硬化養生を行った後、付着強さを JIS A 6916に準拠した方法で測定した。

下地材料	モルタル	コンクリート	FRP防水	エポキシ樹脂系塗材	ウレタン防水材 (つや無し)	大理石
2週後(N/mm ²)	3.5	2.5	2.0	1.5	1.0	2.1
判定	◎	◎	◎	◎	△	◎
破壊状態	基材破壊	基材破壊	材料破壊	基材破壊	界面剥離	材料破壊

※目粗し処理が必要 ※目粗し処理が必要

※◎…付着力も十分で使用に最適、○…使用可能、△…条件により使用可能

※その他下地については、別途資料参照のこと。

2材型エポキシPCM スカイレジン エポフィラー

一般性状

材料名	スカイレジンエポフィラー 主 材	スカイレジンエポフィラー 硬化剤
外観性状	灰色の湿潤感のある粉体	淡黄色乳化液
標準配合	17.5kg	5kg

塗工量	標準	約 1kg/m ² ~4kg/m ² : (0.5~2mm厚)
可使時間		約 2時間 (23°C)
単位容積質量		1.95kg/ℓ
フロー値		約 240mm
塗工間隔		5°C:約24時間以上
		20°C:約 8時間以上
		35°C:約 4時間以上

※塗工間隔は目安です

性能 / JIS A 6916(2000)C-2 項目についての性能

特性項目	単 位	特性値	JIS A 6916 C-2 規格値
軟度変化率	%	2	-20 ~ 20
耐ひび割れ性	—	合 格	ひび割れが発生しないこと
耐 衝 撃 性	—	合 格	ひび割れ、はがれがないこと
付着強さ	標準養生	N/mm ² [kgf/cm ²]	1.8 [18.4]
	低温養生		1.7 [17.3]
吸 水 量	g	0.5	1 以下
耐久性	外 観	—	合 格
	付着強さ	N/mm ² [kgf/cm ²]	1.9 [19.4]

※ 当表記載の数値は、JIS A 6916 (2000) 建築用下地調整塗材 セメント系下地調整材 2種(下地調整材 C-2)の試験方法に基づき、財団法人 日本塗料検査協会 西支部にて実施した試験結果です。

規格外項目

特性項目	単 位	特性値	試験方法
圧縮強さ	N/mm ²	57.3	JIS A 6916 CM-2
曲げ強さ	N/mm ²	12.7	

使用上の注意

- ① 標準配合の通りご使用ください。
- ② 調合した材料は1回毎に使いきり、追加調合は避けてください。

添加水(水道水)を入れる場合は、硬化剤の5%以内でご使用ください。水道水以外の溶剤や規定量以上の水道水を添加しますと物性が低下し硬化遅延を起こします。ローラーで施工する際には、スカイレジン WEをご使用ください。

包装形態及び包装単位

品 名	NET	形 態
スカイレジン エポフィラー 主 材(粉材)	17.5kg	
スカイレジン エポフィラー 硬化剤(液材)	5kg	

Fun to Share 

 独創の技術が明日を拓く
大日化成株式会社

<https://www.dainichikasei.co.jp/>

本 社 〒571-0030 大阪府門真市末広町8-13 TEL. 06-6909-6755 (代) FAX. 06-6909-6702
東京支店 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-14 TEL. 03-3436-3801 (代) FAX. 03-3436-3803
岡山工場 〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1 TEL. 0868-38-5151 (代) FAX. 0868-38-3745

代理店



本リーフレット記載の製品写真は、印刷物のため実際の色とは多少異なっています。本カタログは、一部植物油インキを使用しています。

KENE- 545E(20.10)